

(感染第3波に対して)

## 淡路佐野運動公園における新型コロナウイルス感染対策の強化について

県立淡路佐野運動公園管理事務所長

新型コロナウイルス感染症は、現在、県内でも感染が拡大しており、当公園の利用者の皆様にもより感染予防対策を徹底いただきたいと存じます。

しかし、当公園でのこれまでの大会の状況を見ると、以下のような感染リスクの高い行動が繰り返し行われています。(すべての大会、チームに該当するものではありません。念のため)

### 淡路佐野運動公園での新型コロナウイルス感染リスクの高い行動実例

#### 1. 大会役員、本部スタッフ

- ・大会役員、本部スタッフがマスクを着用せず本部席室等に入室する
- ・第1、第2野球場の本部席室、放送準備室を入室制限数以上の人数で利用する  
特に、放送準備室を密集状態で繰り返し利用している団体がある

#### 2. 指導者・選手

- ・選手が集合時や休憩時などにマスクなしで密集し、飲食や会話をする
- ・野球において、ダッグアウト、ベンチで、選手がマスクなしで密集し、一斉に大声を出す
- ・トイレ使用後に手洗い、消毒を行わない

#### 3. 観客（父母等）

- ・密集して試合を観戦する
- ・同一チームの観客が密集し、飲食や会話をする  
その中に、マスクを着用していない人、マスクを口より下にずらす人がある
- ・トイレ使用後に手洗い、消毒を行わない

こうした状況を踏まえ、感染第3波に対して迅速な対応を行うため、「公園利用者へのお願い」と「大会主催者へのお願い」と改定しました。主な点は以下のとおりです。

- ・利用者は運動中、飲食中及び体調がすぐれない場合を除き、屋外でもマスクを着用すること
  - ・密集を避けるため、距離を確保するとともに、対面しての飲食や会話を避けること
  - ・(推奨) ベンチ、ダッグアウトで全員がマスクを着用すること、及び一斉に大声を出さないこと
- 上記の3点目は、現時点では関係技団体の指針には規定されていませんので「推奨」としましたが、特に飛沫感染のリスクが高い行動であることをご理解の上、適切な対策をお願いします。

なお、大会当日は、所長以下、公園職員が巡回して、該当者に注意を促していますが、チーム数が多く、試合進行によりチームが入れ替わりますので、全チームを巡視することは困難です。

大会主催者の皆様には、感染拡大の防止を強化するため、参加全チームの指導者や父母など関係者への対策の事前の周知と、当日の巡視などに引き続きのご協力をお願いします。

追って、各都道府県知事から、感染防止のための往来自粛の要請が出された場合は、その内容に即して、大会の実施や参加者の見直しなどの対応をお願いします。